

## 「第 51 回雲南懇話会」開催のご案内

— Yunnan Forum in Kyoto, May 2020 / 夢・好奇心・探求心 —

「第 51 回雲南懇話会」を下記のとおり開催致しますので、ご案内申し上げます。

「雲南懇話会」は、中国雲南省の最高峰・梅里雪山（6,740m）を中心とする「雲南・チベット地域」及びその周辺地域の総合的な研究を進める事を目的に、2004 年 12 月に発足、2020 年 1 月で満 15 年となります。この時に当たり、15 周年の記念すべき第 51 回雲南懇話会を京都で開催することと致しました。2016 年 6 月以降、雲南懇話会は、京都大学ヒマラヤ研究ユニット & AACK 共催で行なわれています。なお、事前の参加申込みを必ずお願いします。定員になりましたら、締め切らせていただきます。

### 記

1. 日 時； 2020 年 5 月 10 日（日）9 時 45 分～17 時 30 分。茶話会；17 時 30 分～19 時 30 分。
2. 場 所； 京都大学百周年時計台記念館、国際交流ホール 2 室（茶話会は、懇話会会場に隣接する 1 室）  
<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/about/campus/photo/list/clocktower.html>  
<https://www.kuhp.kyoto-u.ac.jp/access/access10.html>
3. 懇話会の内容 <講師、演題、講演の順序など変更ある場合は、ご了承をお願い致します。>

(1) 「雲南懇話会事始めから 15 年、今を語る」

雲南懇話会設立発起人を代表して、AACK 松浦祥次郎

(2) 「雲南懇話会の概況と 1989 年当時の梅里雪山山麓（斯農村、明永村）」

雲南懇話会代表、筑波大学名誉教授 安仁屋政武

(3) 「中国雲南省明永村の今」－語りと雲南チベット族の伝承歌、紹介－

雲南省明永村出身 ペマツォモ

岐阜大学応用生物科学部助教 田中 貴

(4) 「雲南に未知のキンシコウを探す」

京都大学名誉教授、AACK 松沢 哲郎

(5) 「千日回峰行 山に溶け込むことから見えるもの」

北嶺大行満大阿闍梨、延暦寺支院 姨倚耶山伊崎寺住職 上原行照師

(6) 「西ネパールの辺境に魅せられて - 河口慧海師の足跡、フムラ・ドルゴ越冬 - 」

ネパール探求家、美容師 稲葉 香

(7) 「パミール・天山 7,000m の峰々からヒマラヤの高峰へ」

登山家、高峰ガイド、Snow Leopard Award 受賞者、8000m 峰 9 座登頂者 近藤 和美

4. 懇話会参加費用； 一人 2,000 円。 但し、学生・院生は無料

茶話会参加費用； 一人 2,000 円。 学生・院生は 500 円。

5. 参加申込先（懇話会・茶話会とも事前の申し込みが必要です。）； [info\\*yunnan-k.jp](mailto:info*yunnan-k.jp)

（SPAM メール防止のため、@を伏せ字にしています。使用时、変換願います。） 以 上

京都開催の経緯： 首都圏を中心に、東海・関東甲信越そして東北・北海道に至る地域の皆さんから頂戴した多大なご支援ご協力と同様、京都・滋賀・大阪を中心とする中部・近畿・中国四国九州の皆様にも大変なご支援ご協力をいただけてきました。15 周年を記念するこの機会に、西日本地域の皆様にも「感謝」と「御礼」を申し上げるべく、京都での開催と致しました。

文責： 雲南懇話会代表幹事 前田栄三